

八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

神長官守矢史料館 ☎73-7567

博物館情報

★check★
休館日 11月6日(月)、13日(月)、20日(月)、24日(金)、27日(月)

開館時間 博物館 9時～17時(入館は16時30分まで)
史料館 9時～16時30分

観覧料 博物館 大人310円、高校生210円、小中学生150円
史料館 大人100円、高校生70円、小中学生50円



八ヶ岳麓文芸館 「芭蕉の系譜～小平雪人新収蔵資料展」

日時 10月22日(日)～2月25日(日)
場所 八ヶ岳総合博物館併設八ヶ岳麓文芸館
料金 通常入館料



雪人俳句・絵入り小皿 (当館蔵)

秋のキノコ観察会

日時 11月12日(日)
9時30分～12時
場所 やまびこ公園
定員 20名
料金 無料
持ち物 飲み物、図鑑

しめ飾り作り

日時 12月3日(日)
9時30分～11時30分
場所 八ヶ岳総合博物館
定員 15名
料金 1,000円
持ち物 剪定ばさみ
※要申込(11月14日から受付開始)

定例イベントスケジュール

※申し込みは、前月20日(休館日の場合は翌開館日)から電話で受け付けます。
※イベントの詳細はホームページなどでご確認ください。

さきおりでランチオンマット

日時 11月11日(土)、12日(日)
10時～11時30分と
13時～14時30分
対象 小学校高学年以上
定員 5名
参加費 400円
※要申込

星空観望会

日時 11月18日(土)
19時～20時30分
場所 北部中学校天体ドーム
定員 20名
参加費 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
※要申込

ワクワク科学工作

「トコトコ歩くおもちゃ」
日時 11月19日(日)
10時～11時30分
場所 総合博物館
定員 16名
参加費 300円
※要申込

古文書相談会

日時 11月25日(土) 13時30分～15時
※要申込、参加無料、鑑定等はいりません。
★11月のプラネタリウム
「系外惑星」
土日祝日の10時30分～、13時30分～
※定員8名、要事前予約、要通常入館料
※休止あり。予約時に確かめください。

尖石縄文考古館



11月の休館日 6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

開館時間 9時～17時

☎76-2270

E-mail togarishi.m@city.chino.lg.jp

考古館ホームページ

掲載されている以外の情報は、ホームページをご覧ください。



第24回宮坂英弼記念尖石縄文文化賞授賞式

日時 11月12日(日) 10時30分～正午
場所 尖石縄文考古館ガイダンスルーム
内容 「宮坂英弼記念尖石縄文文化賞」は、尖石遺跡を中心に縄文のムラの研究に情熱を注いだ宮坂英弼氏の業績を記念し、縄文文化の研究に功績のあった方に贈られる賞です。

縄文文化大学講座

日時 11月12日(日) 13時30分～15時
場所 尖石縄文考古館ガイダンスルーム
内容 第23回尖石縄文文化賞受賞者の高田和徳さんによる講演
定員 80名
料金 無料(館内をご覧の場合、観覧料が必要です)

縄文ゼミナール ②

日時 11月4日(土) 13時30分～15時
場所 尖石縄文考古館ガイダンスルーム
内容 「自然科学分析からみた尖石遺跡」
講師 文化財課職員
定員 80名
料金 受講料無料(資料代100円)
※館内を見学する場合は観覧料が必要
その他 10月28日開催予定を、変更いたしました。

縄文ゼミナール ③

日時 11月23日(木・祝) 13時30分～15時
場所 尖石縄文考古館ガイダンスルーム
内容 「茅野市内の縄文時代遺跡概観」
講師 文化財課職員
定員 80名
料金 受講料無料(資料代100円)
※館内を見学する場合は観覧料が必要

八ヶ岳総合博物館オススメ動画

「茅野レガシー」【秋】

未来に残したいレガシー茅野遺産。地域の人々が守り、受け継いできたふるさとの魅力を再発見してみませんか。行楽シーズンを迎える茅野市の見どころをテーマにした動画をピックアップしました。



動画その① 郷土の俳人『小平雪人』

考古学、郷土史、美術鑑定などにも秀でた才能を持っていた小平雪人。私塾の開塾や私設博物館の創設など幅広く活躍しました。市内の各所に句碑が建てられています。



動画その② 月を愛でる『二十三夜塔』

市内のあちこちに月待ち塔が見られ、この風習が各地で行われてきたことを物語っています。中秋の名月を眺める「十五夜」のほか、十三夜や二十二夜など、月は人々の暮らしと深いつながりを持っていました。



ビーナネットChinoで
ご覧いただけます。



茅野市民館 Chino Cultural Complex 茅野市美術館 Chino City Museum of Art



茅野市塚原一丁目1番1号 (JR茅野駅東口直結)
TEL 0266-82-8222 FAX 0266-82-8223
休館日 火曜日(火曜が祝日の場合、翌平日)、年末年始
http://www.chinoshiminkan.jp/



茅野市民館ショーケース 2023

縄文アート

～こどもたちの縄文アートが大集合！～

10/27(金)～11/15(水)
9:00～22:00
共用スペース ほか 無料
火曜休館

茅野のこどもたちは学校で「縄文」のいろいろに触れて、そこから自分なりに心を込めて、思い思いのものをつくっています。

想像の翼を広げた、こどもたちの「縄文アート」。茅野市内小中学生の作品が、茅野市民館に大集合します。



昨年「縄文アート」より、展示の様子

茅野市美術館 常設展

第3期収蔵作品展

11/9(木)～12/25(月)
9:00～19:00
常設展示室 無料
火曜休館

富永直樹
《僕らの遊び場》

1993年 茅野市美術館蔵



彫刻家・富永直樹さん(1913-2006)は、蓼科の自然に魅せられ同地にアトリエを構え、夏を中心に訪れては制作に励みました。家族愛、幕末の日本、異国の風俗、スポーツマンなど様々なテーマで、ブロンズ・石膏など多彩な彫刻作品を生み出した富永さん。この《僕らの遊び場》は、「身の回りの小さな存在に対する愛情を素直にかたちにした」といわれています。